

今月の歌

おはなし ゆびさん

このゆび ぱぱ ふとっちょ ぱぱ
やあ やあ やあ やあ わはははははは
おはなし する

このゆび まま やさしい まま
まあ まあ まあ まあ おほほほほほほ
おはなし する

このゆび にいさん おおきい にいさん
おす おす おす おす えへへへへへへ
おはなし する

このゆび ねえさん おしゃれな ねえさん
あら あら あら あら うふふふふふふ
おはなし する

このゆび あかちゃん よちよち あかちゃん
うま うま うま うま あぶぶぶぶぶぶ
おはなし する



つき

でた でた つきが
まるい まるい まんまるい
ぼんのような つきが

かくれた くもに
くろい くろい まっくろい
すみのような くもに

またでた つきが
まるい まるい まんまるい
ぼんのような つきが



子どもがことば（言語）を身につけるには、幼児期の読み聞かせが大きな役割を果たすことはよく知られています。

読み聞かせと合わせて、両親や祖父母の声でわらべ歌や童謡をたっぷり聞かせて子どもの心情を育てましょう。子どもが初めて出会う言葉や言い回しもメロデーに合わせて歌っているうちに情景を感じることが出来るようになります。「おはなしゆびさん」では、簡単な指人形を作って歌ったり、本物の月を見ながら「つき」を歌ったりしてお子さんと一緒に楽しんで下さい。

はる はる はるがきた

春風が日々暖かさを増し、山川草木の変化が私たちの心と体を和ませてくれる季節になりました。

このような季節の変化を味わうたびに、四季のある国に住んで良かったなあと感じます。特に、日本語は季節を表す言葉と共に生活が営まれているので、その言葉を日常使うことで人間関係を円滑にしているのだと思います。

小学校の教科書では、1～3年まで季節の行事・食べ物・歌・言葉を学習します。例えば、1年生では春の絵を見て話し合い、2年生では草花や虫の名前、春の詩、3年生では、お花見、のどか、うららか、日長、満開、花吹雪などの言葉が出てきます。

このような言葉は、皆さんのご家庭で会話をしながら体験して子どもたちの心と頭にしっかりと記憶されるものです。

さあ、今がチャンス！

ご家族連れ立って春の言葉集めにお出かけください。



二学期の授業時間
9時45分～11時35分
(少し早めに登園しましょう。)

さくら・ひまわり組からのお知らせ

- 9月21日にお子様のひらがなノートとしゅうかん読書ノートをお預かりします。担任が目を通してから返却します。宿題は、お手紙ファイルに入れて9月28日に持たせてください。
- 暖かくなったので、脱ぎ着のしやすい洋服で登園しましょう。

今月の予定

9月7日 カレンダー制作

- ・絵と数字を書いて10月のカレンダーを作ります。おじいさんやおばあさんへ送ってあげると喜ばれます。

9月14日 ひらがな50音並べ大会

- ・五十音カードを忘れずに！

9月21日 みんなでゲーム

- ・ころころドッジボール
- ・なわとび (ゆうびんやさん)

9月28日 お団子作り、終業式

- ・学習のあゆみと春休みの宿題の配布
<お団子作りの持ち物>
エプロン、割れないお皿、フォーク
(名前を書いてビニール袋に入れる。)
- お月見の行事をしながらお団子作りを楽しみます。

※もち米、きなこ、みたらし醤油を使います。アレルギーのある人は担任へお伝え下さい。